



## 第27回 JMRC 東北定時総会議事録

開催日時 2006年3月5日(日) 10:00~12:00  
会場 ホテル紅葉館2F会議室(岩手県花巻温泉)

小野事務局長の司会で会議が開始された。

1. 開会の辞 藤村顧問より開会の挨拶が述べられた。
2. 代表挨拶 中村委員長より、一年間の感謝と御礼が述べられた。
3. 議長選出 議長に佐藤副委員長(アクロス)副議長に山本副委員長(どんぐり)を選出した。

議長により出席の確認が求められ、事務局より出席14クラブ、委任状15通、登録クラブ・団体数が48であることが報告された。尚、規約では出席者(委任状を含む)の過半数をもって決定できる事になっていることが報告された。

### 4. 議 題

#### (1) 活動報告

- ① 中村委員長より委員会報告:全体として、シリーズ戦の構築と表彰式に向けて会議を行ってきた事、審査委員 GP も部会として活動してきている事、オールスターについては JAF カップと W タイトルの最初の大会を無事終了した事、ジムカーナ・ダートトライアルの全日本を開催した事、残念な事はダートの全日本で事故が起きた事、起きた事故に対しては反省すべき点は反省して今後の糧としていく事が大切との報告が有った。
- ② 全国は JMRC オールスターと JAF カップの共催になったので大変な年(大会)であった事が報告された。保険制度が4月1日より変更になったので共済会を整理しなければいけないが全国の会議が3月14日なので後日報告したい。

議長により何か質問・疑問・確認等あれば受けます。無し。

#### (2) 専門部会活動報告

- ① レース部会:米森部会長より、参加者が減少している事、部会が開催出来なかったがチューナーとの懇談会を5回開催しナンバー付レース等に付いて意見を聞いた事、全般には反省の一年で有ったとの報告であった。
- ② ラリー部会:山本部会長より、シリーズが4戦から3戦になったが MSC あきたで開催してくれたので4戦となり無事終了した事、ラリーセミナーが雪で中止になった事が報告された。
- ③ ジムカーナ部会:大谷部会長より、3回の会議報告(ホームページに議事録掲載)、オールスターでは今年は残念ながらいい成績が上げられなかった事等の報告がなされた。
- ④ ダートトライアル部会:日向部会長より、会議の議事報告、地元開催のオールスターでは第1ヒートは2位であったが第2ヒートが終わったら下位になっていたのが残念だった事、今年は Jr シリーズの表彰式と忘年会を開催する事などが報告された。
- ⑤ 審査員グループ:仲野グループリーダーより、今年全日本ダートを開催する切谷内で会議を開いた事が報告された。
- ⑥ 共済会部会:小野部会長より、共同共済で討議した内容についてと、給付が東北で1件あった事について報告された。

#### (3) 支部活動報告

- 青森支部：古川支部事務局長が報告、1月29日の支部会報告、参加台数が少ないのでナンバー無しのクロズドを行う事、今年開催する全日本ダートを成功させたい事、救急の講習会を消防局に講師をお願いして開催する事等が報告された。
- 秋田支部：山本支部長が報告、秋田のフェスティバルを開催した事、ジムカーナの統一戦とラリーを開催してお互いに違うカテゴリーの車を見たことと走りが違う事を知ってよかったと感じた事、来年も県シリーズ・フェスティバル・ラリーを開催する事が報告された。
- 岩手支部：伊藤副支部長が報告、2回の役員会報告、支部役員の変更が有り支部長に佐々木松紀（ふうりん）副に伊藤雅樹（みちのく）両氏が就任した事、準加盟クラブが支部にできる事が報告された。
- 山形支部：仲野支部長が報告、今年は競技会開催（ラリー）を考えている事が報告された。
- 宮城支部：中村支部長より2回の支部会報告、全日本ダートに支部で援助した事、役員の手伝いをした事が報告された。
- 福島支部：積田氏が支部代理として報告、まずオールスターダートの御礼が述べられた。県シリーズ（宮城と共催）の報告と表彰式と新年会を行った事。

#### (4) 決算報告

- ① 小野事務局長より一般会計に付いて内容説明が行われ、収入では会費の減収、支出では活動費の振興会を仙台で開催した事と弁護士の顧問料が発生した事により増額となった事等が報告された。
- ② 共済会会計に付いて報告され、給付は1件（東北）で見舞金として支払われた事が報告された。

議長より会計監査を行った加藤氏に報告が求められ、会計監査の結果全て（領収書・預金口座の確認）適正であったとの報告が改めて行われた。

- (5) 活動計画 中村新委員長より、基本的には継続していく事、オールスターラリーが初めて九州で開催される事、JMRC シリーズにレース競技（3カテゴリー）が加わる事、表彰式・オールスターへの参加・審査委員の派遣等は例年通り行っていく事、新たな事業として8月にモータースポーツイベントの開催を計画している事が話された。計画は仙台ハイランドでヒルクライムを行いたい。内容は広く参加者集めたのでクラス区分を多くする事、デュアル競技を考えている事、新たな会員の獲得も視野に入れているのでライセンスにはこだわらない事、公認の競技会申請をしない予定である事などの説明がなされた。つめは各部会を中心に決めていきたいとの事であった。

- (6) 予算案 小野事務局より一部訂正して提案され、趣旨及び内容の説明が行われた。共済会費の支出が増えるので各クラブで共済加入者を増やして欲しいとの要望お願いがなされた。

- (7) その他 特になし。議長の提案で参加者全員の自己紹介を行う事になり、全員が発言するという機会が生まれ、会は大変和やかな雰囲気の内に行進した。

5. 議長・副議長退席

6. 閉会の辞 佐藤副委員長の挨拶と閉会宣言が行われ会は閉会した。

以上議事録とする。

2006年3月5日

議長 佐藤 栄一 副議長 山本 朗